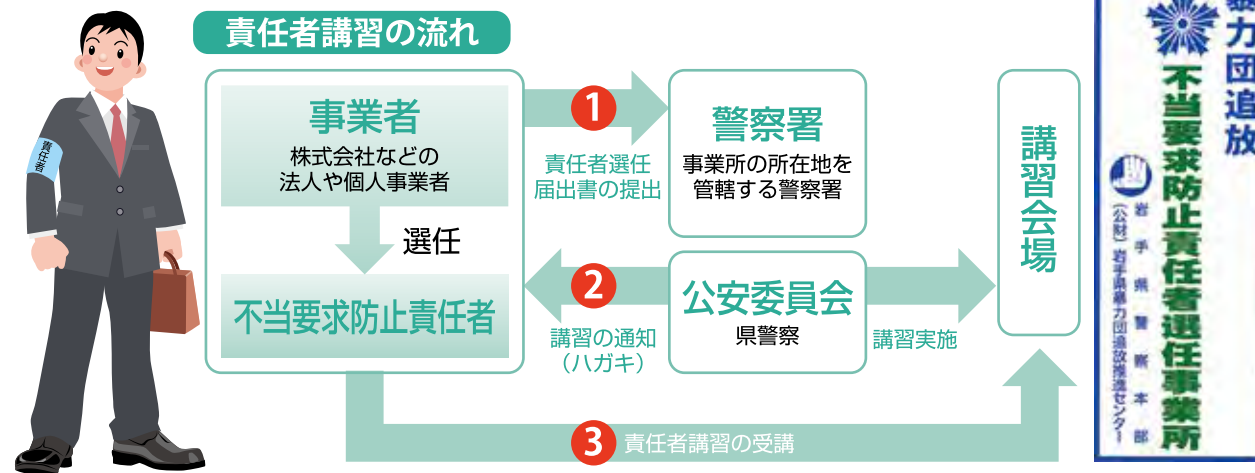


あなたの職場を暴力団等から守るための講習です。

不当要求防止責任者講習 **無料**

暴力団等から不当な要求を受けた時、どのように対応すべきか、講習により具体的な対応要領をマスターしておくことで安心です。



不当要求防止責任者を選任して警察署へ届出をしましょう。暴力団対策法はあなたの味方です。

お問い合わせ

事務所の所在地を管轄
する警察署の刑事課

岩手県警察本部組織犯罪対策課

☎019-653-0110

または

(公財)岩手県暴力団追放推進センター

☎019-624-8930

多くの方の入会をおまちしています。

賛助会員を募集しています。



暴追センターでは、個人・企業・団体など県民総ぐるみの暴力団追放運動を展開するため、暴追センターの行う各種事業に、ご賛同・ご支援をいただきたく賛助会員を募集しております。多くの皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

■入会の手続き

「入会申込書」をお送りします。詳しくは、暴追センターまでお電話下さい。

■年会費(口数は自由です)

●個人…一口5000円 ●団体等…一口20,000円

※暴追センターは「公益財団法人」として認定されておりますので、税法上の優遇措置を受けることができます。

特典 「賛助会員之証」の交付、機関紙、各種暴排資料等を送付



**暴力団のことで
お困りの方は気軽に
まずはご相談を
(相談無料・秘密厳守)**

(公財)岩手県暴力団追放推進センター
(公安委員会指定 岩手県暴力追放運動推進センター)

〒020-0022 盛岡市大通1丁目2番1号 岩手県産業会館(サンビル)2F

TEL 019-624-8930

FAX 019-656-0886

フリーダイヤル 0120-244893

インターネット <http://www.iwate-boutsui.jp/>

暴追センターへのご意見・ご要望がありましたらお寄せ下さい。

当推進センターは「暴力団のない安全で安心して暮らせる岩手県」の実現を目指し県民の皆さんと力を合わせて「**暴力団追放運動**」を強力に推進します。



暴追いわて Vol.71

平成29年1月発行



岩手山

主な内容

- 1 …… 新年のご挨拶
岩手県公安委員会委員長 栗石 禮子
(公財)岩手県暴力団追放推進センター理事長 箱崎 安弘
- 3 …… 平成28年度岩手県暴力団追放県民大会
暴力追放宮古地区大会
- 4 …… 全国表彰・暴力追放功労表彰
- 5 …… 各地域暴力団排除活動
- 6 …… 岩手県暴力団分布図
- 7 …… 不当要求防止責任者講習&賛助会員募集

暴力団追放「三ない運動+1」

- ★ 暴力団を恐れない
- ★ 暴力団に金を出さない
- ★ 暴力団を利用しない
- +1 暴力団と交際しない

新年のご挨拶



岩手県公安委員会
委員長 雫石 禮子

新年明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、暴力団排除活動を始め、公安委員会の各種活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

暴力団対策につきましては、平成4年の暴力団対策法の施行から本年で25年目を迎えるところであり、また昨年、県内全ての市町村において暴力団排除条例の整備が完了し、県民一丸となって暴力団排除に取り組む方向性が確立されたところであります。

県内の状況を見ますと、昨年2月には、一関市内の指定暴力団松葉会系暴力団関係者に対し、また3月には、盛岡市内の指定暴力団六代目山口組傘下組織の組長に対し、飲食店経営者にみかじめ料を要求した行為につき、

中止命令を発出しております。さらに5月には、暴力団への利益供与違反で県内初となる建設業者を対象とした、岩手県暴力団排除条例に基づく勧告を実施したところであります。

近年、社会における暴力団排除の気運がかつてないほどの盛り上がりを見せており、暴力団勢力は確実に減少してきておりますが、その一方で、最近の暴力団は、各種規制から免れるため、組織実態を隠ぺいしながら、企業活動を仮装するなどして資金獲得を図っており、また、事業者への襲撃や対立抗争を繰り返すなど、依然として社会にとって大きな脅威となっております。

このような情勢の下、暴力団のない社会を実現するためには、暴力団排除気運が高まっている今こそ、県民一人ひとりが、「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」「暴力団を利用しない」「暴力団と交際しない」の「暴力団追放三ない運動プラス1(ワン)」を実践し、暴力団との関係遮断を図ることが重要です。

私ども公安委員会といたしましては、今後とも、不当な要求行為を繰り返す暴力団に対して、暴力団対策法と岩手県暴力団排除条例の効果的な運用に努めて参ります。

皆様方におかれましては、「暴力団のない安全で安心な岩手県の実現」に向けて、引き続き、関係機関、団体などと連携した暴力団追放運動にご協力くださいますよう心よりお願い申し上げます。

結びに、皆様方の今後益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



(公財)岩手県暴力団追放推進センター
理事長 箱崎 安弘

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年中は、関係機関・団体・賛助会員の皆様当センターの事業活動や運営に深いご理解とご支援を賜りましたことに厚く御礼を申し上げますとともに、各地域・職域において暴力団排除活動にご尽力されております方々に敬意を表する次第であります。

私は、昨年の臨時理事会において、公益法人移行後4期目の理事長を仰せつかっております。理事長としての6年間を振り返ってみますと、暴力団同士による複数の対立抗争事件や事業者等に対する度重なる襲撃事件の発生など、社会の耳目を集めた事件の発生により、暴力団対策法の改正強化が図られたほか、政府によるいわゆる「企業指針」の策定や都道

府県条例が施行されたことにより、これまでになく反社会的勢力に対する排除対策が著しく進展して参りました。

また、暴排意識がこれまで以上に高まった結果として、不正融資に対する金融機関の姿勢が厳しく問われた事案をはじめ、プロ野球界や角界への暴力団関与、芸能界においては突然引退に追い込まれた人気司会者など、暴力団との不適切な関係等が大々的に報道されております。

最近では、平成27年に発生した山口組の分裂に伴う抗争事件は、色々な情報が飛び交いつつも未だに収束の兆しは見られないところであります。

当センターと致しましては、こうした暴排の世論が嘗てないほど高まっている中で、定款に定める「暴力団のいない安全で安心な岩手県の実現」に向け、警察本部や岩手弁護士会「民暴委員会」をはじめとする関係機関・団体との連携を深めながら、暴力団排除の広報啓発活動、被害者の救済・支援活動、相談業務に対する的確な対応及び不当要求防止責任者講習などの各種事業を継続的に推進して参る所存であります。しかし、暴力団追放運動は、行政、企業及び地域社会が一丸となり取り組まなければ成し遂げられるものではありませんので、皆様には今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年の皆様のますますのご発展とご多幸を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



平成28年度 岩手県暴力団追放県民大会・ 暴力追放宮古地区大会

10月28日、宮古市民文化会館において、来賓に岩手県公安委員長、岩手県議会副議長をはじめとする方々の御臨席を仰ぎ、県内各地から関係者など約550名が参加して「平成28年度岩手県暴力団追放県民大会・暴力追放宮古地区大会」を開催致しました。

大会第1部

主催者である暴力追放宮古地区県民会議副会長佐藤信逸山田町長の「開会のことば」で開幕し、(公財)岩手県暴力団追放推進センター名誉会長達増拓也知事、暴力追放宮古地区県民会議会長山本正徳宮古市長、岩手県警察本部川村邦光刑事部長の挨拶に続き、個人・団体の暴力追放功労表彰が行われました。

その後、岩手県公安委員会栗石禮子委員長、岩手県議会工藤大輔副議長、宮古市議会前川正人議長から祝辞を頂いた後、第1部の最後に陸中青年会議所大越亮一理事長より大会宣言が力強く読み上げられ、満場の拍手で採択されました。



達増会長挨拶



栗石公安委員長祝辞



大越理事長大会宣言

大会第2部

岩手県警察本部刑事部組織犯罪対策課田中洋二対策指導官から身近な話題を入れたユーモア溢れる講話を頂いた後は、国指定重要無形民俗文化財である「黒森神楽」の恵比寿舞を存分に堪能しました。

第2部の最後には、恒例となった岩手県警察音楽隊による音楽演奏や寸劇で参加者を魅了し、暴力追放宮古地区県民会議副会長澤田惇宮古地区防犯協会連合会長の「閉会のことば」で、盛況のうちに大会が終了しました。



田中指導官講話



恵比寿舞



県警音楽隊

全国 表彰

受賞おめでとうございます

警察庁長官・全国暴力追放推進センター会長連名表彰

11月29日、東京都港区「明治記念館」で開催された「全国暴力追放運動中央大会」において、盛岡市在住の細川英一氏が、多年にわたる暴力追放活動に尽力された功労が認められ、暴力追放栄誉金章を受章されました。



暴力追放功労表彰

10月28日、岩手県暴力団追放県民大会・暴力追放宮古地区大会において、次の個人・団体が、それぞれ受賞されました。
(以下順不同、敬称略)

東北管区警察局長・東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長連名表彰

●北上市 中村 好雄

●暴力団追放一関地方会議

(公財)岩手県暴力団追放推進センター会長・岩手県警察本部長連名表彰

●山田町 武藤 清吉

(公財)岩手県暴力団追放推進センター会長感謝状

- 有限会社岩手工機
- 小山田電業株式会社
- 大坂建設株式会社
- 金沢内科医院
- 医療法人財団仁医会釜石厚生病院

- 関根内科小児科医院
- 医療法人財団正清会
- 三陸病院
- 社団医療法人新和会宮古山口病院
- 株式会社ジェックプリンス21 岩泉店

- 有限会社中村家
- 三好建設株式会社
- 株式会社宮古電工
- 陸中建設株式会社



中村好雄様(代理)と暴力団追放一関地方会議様



武藤清吉様



有限会社 岩手工機様(代表受領)

各地域暴力団排除活動

●遠野市防犯協会連合会

5月27日「あえりあ遠野」で「暴力団追放運動遠野市民集会」を開催。遠野署刑事・生活安全課長から県内暴力団情勢等の講話を聴講し、暴力団追放に取り組む必要性を再確認しました。



●北上市地域安全推進市民会議

9月23日さくらホールで「北上市安全・安心まちづくり大会」を開催。治安・暴力団情勢の概況説明、警備会社による防犯講話、中学生の意見発表等を行い、暴力団追放意識の気運を高めました。



●暴力団追放一関地方会議

10月13日「藤沢文化センター」で「暴力団追放一関地方大会」を開催。約200名が参加し、暴力団のいない安全で住みよい郷土実現を目指すことを宣言しました。また、青少年を暴力団から守るためのリーフレットを作製し、広報を実施しました。



●暴力団追放胆江地区民会議

10月13日「奥州市文化会館」で「地域安全・暴力団追放胆江地区民大会」を開催。約450名が参加し、大会宣言の採択やアトラクション等で暴排意識を高めました。



●暴力追放宮古地区県民会議

10月28日「宮古市民文化会館」で暴追センターと共催し「岩手県暴力団追放県民大会・暴力追放宮古地区大会」を開催。暴力団のいない安全で平穏な社会の実現に邁進することを確認し合いました。



●暴力追放釜石地区民会議

11月21日「暴力追放釜石地区会議総会」に合わせ、県警の講師を招いて「最近の暴力団情勢について」研修会を開催。暴排に対する意識や知識を深めました。



●花巻市防犯協会暴力団追放部会

1月24日「花巻市安全・安心まちづくり大会」を開催し、市民とともに暴力団追放を宣言しました。また12月1～2日には、花巻市内の飲食店200店舗に対し、グッズ等を配布しながら暴力団追放の啓発活動を行いました。



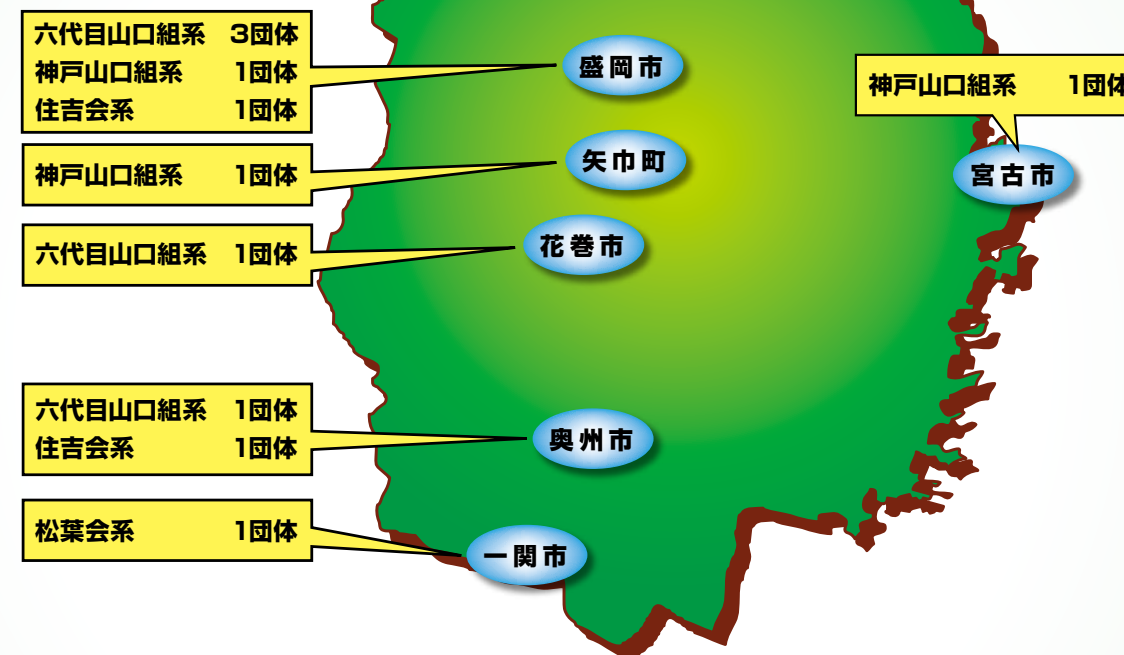
岩手県暴力団分布図

(平成28年12月末現在)

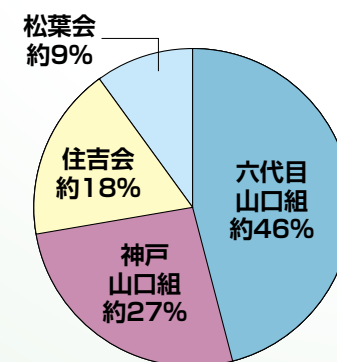
岩手県内の暴力団勢力は、11団体約230名を把握しています。なかでも、六代目山口組が勢力数で約55%を占めています。

団体名	団体数
六代目山口組	5団体
神戸山口組	3団体
住吉会	2団体
松葉会	1団体
合計	11団体

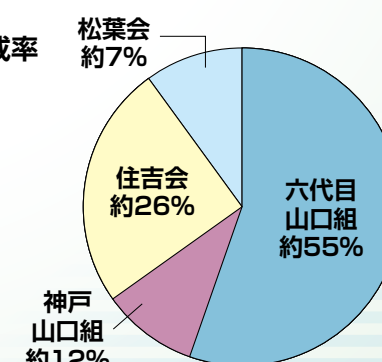
勢力数 約230名



(1) 団体数別構成率



(2) 勢力数別構成率



お知らせ

岩手県内の全市町村で、暴力団排除条例が制定され、施行されました。